

みずのわ

学校だより
【第2号】

令和8年4月30日(木)
石巻市立石巻小学校

— 伝統をつないでいくことの大切さ —

校庭の木々が鮮やかな新緑に包まれ、爽やかな風が吹き抜ける季節となりました。端午の節句を彩る鯉のぼりが空を泳ぐ姿は、子供たちの健やかな成長を象徴しているかのようです。

新年度がスタートして一か月。学習参観で御覧いただいた通り落ち着いて学習に臨んでいます。新1年生も学校生活のリズムに徐々に慣れてきました。休み時間には、これまでと同様に学年関係なくドッジボールをしたり、鬼ごっこをしたりたくさんの声が校庭に響き渡っています。仲のよさが石小っ子の自慢です。

伝統を紡ぎ、志を育む

さて、御存知のとおり、本校では、朝の会や集会において「校訓五箇条の唱和」を大切に継続しています。この五箇条に込められた意義は次頁に示しておりますが、流行に左右されず、教育の不易につながる内容と考えます。価値観の多様化が進み、変化の大きい時代でありながら自分自身をしっかり持つことの大切さを示しています。言葉を揃えて唱和することは、本校の伝統の糸を未来へと紡いでいく大切な取組です。この五箇条を胸に刻むことで、子供たちには**しなやかでたくましい心を持ち、社会で活躍できる大人へと**育ててほしいと願っています。来月は特に、

運動会という大きな目標に向けて、一人一人が「自分の目標を持つ」ことを奨励しています。昨日までの自分を少しでも超えようと努力する過程こそが、心の中



入学式より

に自分自身を成長させる種を育てることになります。もちろん、運動会のねらいである「からだそだて」につながります。

共に歩み、支え合う「居場所」

運動会に向けた練習が始まると、そこには喜びだけでなく「仲間を励ます」声掛けも大切です。互いの頑張りを認め合い、苦しい時に支え合える関係性があってこそ、学校は子供たちにとって安心して自分を表現できる「子供の居場所づくり」の場となります。集団の中での自分の役割を見付け、連帯感や所属感を味わうことは、何物にも代えがたい「こころそだて」の機会です。

保護者の皆様へ

運動会当日だけでなく、そこに至るまでの練習の日々において、子供たちは地域との繋がりや伝統を肌で感じ、よりよい校風を自分たちの手で築こうとする意欲を育んでいきます。教師一同、子供たちの心の動きを丁寧に見守り、励ましてまいります。御家庭におかれましても、日々の小さな成長を見逃さず、温かな声掛けをお願いいたします。

【「校訓五箇条」に盛られたことばの語源・語義】

○げんき(元気)

- ・進んで物事をやろうとする気力（があって、活発に活動する様子）。
- ・活動のもとになる力があふれている様子。
- ・体の調子がよいこと。
- ・勇気。

○き(気)

- ・人間の精神の外に現れたもの。
- ・行動への意欲。物事を成し遂げるために心を支え動かす力。気力。
- ・気概 ・気鋭 ・氣勢 ・気力 ・根気 ・覇気。

○まじめ(真面目)

- ・本気であること。うそや冗談でないこと。偽りがなくないこと。
- ・真心を込めること。誠実なこと。
- ・何事にもひたすら一生懸命に取り組もうとする様子。

○こらえる(堪える)

- ・苦痛や不満などによって失われそうになる心身の安定を保とうと努力すること。
- ・がまんすること。こらえること。もちこたえること。
- ・ものに打ち勝って任に当たること。
- ・感情などを表に出さないこと。

○おぼえる(覚える)

- ・経験したことや習得したことを忘れないものとして心にとどめること。
- ・体得すること。身に付けること。
- ・迷いを去って、真理を知ること。



150周年記念キャラクター
＜石小おとしー＞

学校からのお願い

学校を預かる校長として、子供たちの成長と活躍を何よりの喜びとしています。そのためには職員が健康で、子供たちとしっかりと向き合える環境を整えることも大事と考えます。そこでお願いですが、学校への連絡等は朝7時30分より夕方は遅くても18時までとさせていただきます（水曜日は定時退庁日運動により夕方17時まで）。命に関わる緊急を要す事案の場合には、学校携帯（下記参照）まで御連絡ください。毎日子供たちと教職員が元気な声で活動できるよう御協力をお願いいたします。教職員も精一杯子供たちのために努力してまいります。

【安全な生活・健康管理について】

子供たちが、楽しみにしているゴールデンウィークを迎えます。各学級で望ましい生活の仕方について指導しておりますが、お子さんが健康で安全に過ごすことができるように、交通事故や水の事故防止、不審者への対応等について、御家庭でもお声掛けをお願いいたします。連休明けの運動会練習に全力で取り組んでいけるよう、体調管理をどうぞよろしくお願いいたします。

◆休み中の学校への連絡

児童の大きな事故やけが、緊急に伝えなければならないことがある場合は学校への連絡をお願いします。

休日・夜間・緊急等の場合【石巻小学校・学校携帯】070-1306-3398

石巻小学校 散歩道

【金華山道って何？】

石巻小学校の校門前のところに石碑が立っています。ここには大きく「金華山道」と書かれています。よく見ていくといくつかの地名も示されています。これは何のためにここにありのでしょうか。調べていくとここには深い歴史があります。いつか朝会で話したいと思います。



【向き合っているキカイダーとハカイダー？】

この写真にあるキカイダーとハカイダーはいつも向き合っています。当時を知る世代としてはとても懐かしい思いがします。他の漫画のキャラクターは一体であることが多いように思いますが、ここはあえて二体で、しかも向き合っています。この距離感が気になります。いろんなことを想像してしまいましたが、ぜひ時間をかけて話し合ってみたいものです。親子でもいかがでしょうか。



【石巻図書館は昔どこにあった？】

石巻小学校のすぐ近くに石巻市立図書館があります。実は近いだけでなく深いつながりがあります。本校の子供たちは本を読むことが大好きです。去年は図書室の利用者は10000人を超えました。歴史を調べることもふるさとも見つめ直すいい機会です。調べてみませんか。

【石巻小学校が始まった頃の子供の数は？】

本校の歴史が古いのは御存知のとおりですが、4階にはたくさんの資料が眠っています。教科書から当時の新聞そしてPTA広報誌「石光」も展示されています。6月には開校記念日を迎えますが、当時、石巻管内で最も人数が多かったのは石巻小学校で202人。特筆すべきは女子が60人いたことです。女子の割合が多く、時代の最先端を進む学校でした。

